

企画監修：NHK文化センター

西洋美術史講師 矢澤佳子先生同行

美術堪能フィレンツェ、シエナ、アッシジ8日間



《講師 矢澤佳子先生プロフィール》

やざわけいこ。西洋美術史講師。フランス国立ルーヴル学院(Ecole du Louvre、パリ、ルーヴル宮。フランス文化庁所管。フランスにおける美術史・美術館学の最高峰)にアジア圏から異例の合格を果たす。専門はキリスト教・神話・文学・寓意の図像学(主題・内容の読み解き。専門首席卒業)。美術作品の読み解きを行う講義を各所にて実施。NHK文化センター関東・中部・関西の各教室(青山・町田・名古屋・梅田・京都・神戸他)および配信にて「名画を読み解く」講座出講。わかりやすい講義で人気。「ルーヴル美術館特別解説」ツアー他、随行・解説多数

旅のお誘い

「名画を読み解く」と題し各所にて行っております講座にはいつも多くの方のご受講をいただき心よりお礼申し上げます。皆様とともに美術を堪能する旅の今回は多くの方のご要望に応えフィレンツェを訪れることとなりました。素晴らしい立地と眺めを備えたホテルに滞在し見どころ多いフィレンツェをたっぷり味わいます。優美な中世美術の中心地シエナと壮大な聖堂壁画群が見どころのアッシジも訪れます。季節は心地よい春。美しいトスカーナの景色も忘れがたい思い出となることでしょう。どなた様もご参加歓迎です。

矢澤佳子



§ 旅行期間 2026年4月7日(火)～4月14日(火) 羽田空港発着 8日間

§ 旅行代金 お1人様 988,000円(2名1室) (空港税諸税別途)

§ 旅行企画・実施 株式会社日放ツーリスト

旅のポイント！

- ◆講師のオリジナリティに溢れる旅。講師の話や解説を交えながらの美術鑑賞
- ◆フィレンツェの主要美術館を網羅
- ◆ウフィツィ美術館、サン・マルコ美術館、パラティーナ美術館はたっぷり見学。各自お気に入り作品を鑑賞可能
- ◆「メディチ・リッカルディ宮三賢王の礼拝堂」、「カルミネ聖堂ブランカッチ礼拝堂」見学
- ◆フィレンツェの象徴ドゥオモのクーポラに登る特別な体験
- ◆フィレンツェを拠点にアッシジー1日旅行。たっぷり滞在
- ◆現地最終日はシエナへ。大聖堂付属美術館でドゥッチオの大作「マエスタ」鑑賞
- ◆安心の全食事付
- ◆エールフランス羽田発着便利用
- ◆宿泊はホテル・バリオーニに6連泊
- ◆参加特典：講師作成ツアー用特製資料（印刷、白黒版）、カラー版資料（データ版）

★旅行募集要項★

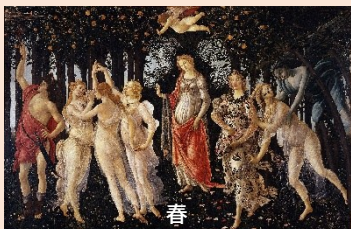
- 旅行期間：2026年4月7日(火)～4月14日(火) 6泊8日（機中1泊）
- 発着地：羽田空港発着 *地方よりご参加の場合はお気軽にご相談ください。
- 旅行代金：**お1人様¥988,000(2名一室利用)** ●一人部屋追加料金 ¥150,000
- ※旅行代金には羽田空港施設使用料・欧州内空港税・燃油特別付加運賃・航空保険料・国際観光旅客税は含まれておりません。（2025年9月時点の参考価格＝合計¥72,190円）
- なお、この金額は航空券発券時の為替レート、燃油価格により変動します。この料金は最終のご請求書にて一括請求させていただきますので予めご承知おき下さい。
- 募集人員：20名様 ■最少催行人員：15名様
- 募集受付開始日：**2025年10月27日(月) AM10:00より** *左記期日前の申し込みは受付け出来ませんのでご了承ください。
- 募集締切日：2026年2月13日(金) 但し、**満席になり次第締め切らせて頂きます。**
- 添乗員：羽田空港よりご帰国羽田空港まで1名同行いたします。（添乗員：羽室貴美を予定）
- 利用航空会社：エールフランス航空エコノミークラス *ビジネスクラス、プレミアムエコノミーをご希望の場合はお問合せください。
- 食事：朝食6回、昼食6回、夕食5回 *機内食を除く
- 利用予定ホテル：フィレンツェ：グランド ホテル バリオーニ(4星クラス) 2名1部屋利用 4月7日から6泊
- 集合・解散場所：羽田空港第3ターミナル *羽田空港前泊・後泊のご希望の場合はお問合せ下さい。
- 企画監修：NHK文化センター 青山教室
- 申し込み方法：申込書をご記入いただき、(株)日放ツーリストへFAXか郵送かメールにてお送りください。携帯電話にてQRコードより入力いただきお送りいただくことも出来ます。
- ※2026年7月13日まで有効でない場合は、旅券申請手続きをお願いします。（出国時3カ月以上の旅券残存有効期間が必要）

★旅程表★

	月日曜	都市名(発／着)	時刻	交通機関	摘 要	食事
1	2026 4/7 (火)	羽田空港 パリ着 パリ発 フィレンツェ着	09:05 16:40 21:10 22:50	AF187 AF1266 専用車	■羽田空港より空路、エールフランス航空機にてパリへ ■パリ到着（乗り継ぎ） ■パリより空路、エールフランス航空機にてフィレンツェへ ■フィレンツェ到着、アシスタントと合流し、ホテルへご案内します。 ＜フィレンツェ泊＞	× 機 機
2	4/8 (水)	フィレンツェ	午前 午後	徒歩	■メディチ家礼拝堂（解説つき見学） フィレンツェにおけるルネサンス文化開花と展開はメディチ家とともに。一族の富と栄光を誇示する「君主の礼拝堂」、ミケランジェロ作「曙」「昼」「夜」「夕」「夜」が置かれた「新聖具室」をご覧ください。 ■サンタ・マリア・ノヴェッラ教会（解説つき見学） まるで壁の先に空間が続くよう。ルネサンス絵画の始まりに位置づけられるマザッチオ作「聖三位一体」をご覧ください。 ■ドゥオモ（サンタ・マリア・デル・フィオーレ大聖堂）（解説つき・自由見学） ブルネレスキ設計によるクーポラはフィレンツェのシンボル。健脚の方はクーポラに登り大きさを体感、フィレンツェの眺めをお楽しみいただけます。正面に位置する歴史ある洗礼堂、傍らにそびえる繊細なジョットの鐘楼も見所です。 ■ドゥオモ付属博物館（解説つき見学） 「天国の扉」、ドナテッロ、ミケランジェロの彫刻群、クーポラの模型を御覧いただけます。 ■シニョーリア広場（解説つき見学） かつてフィレンツェ共和国政庁舎で入り口前にミケランジェロのダヴィデ像（現複製）が置かれたヴェッキオ宮前広場。サヴォナローラが火刑にされた場所。広場に面する彫刻廊はチェッリーニ作「メドゥーサの首を掲げるペルセウス像」が見えます。 ＜フィレンツェ泊＞	朝 昼 夕
3	4/9 (木)	フィレンツェ ヴィンチ村	午前 午後	徒歩 専用車	■サン・マルコ美術館（解説つき・自由見学） かつて修道会ドメニコ会の修道院であったところ。自身も修道士であったフラ・アンジェリコが装飾を担当します。印象的な「受胎告知」はここにあり。また「サン・マルコ祭壇画」、「最後の審判」、「十字架降架」他フラ・アンジェリコの重要作品が集められます。「天使のような画家」の世界を堪能します。 ■アカデミア美術館（解説つき見学） ミケランジェロ作「ダヴィデ」をご覧ください。 ■ヴィンチ村（解説つき・自由見学） フィレンツェのほど近く。レオナルド・ダ・ヴィンチが生まれ14歳まで過ごしたヴィンチ村を訪れ「万能の天才」を偲びます。生家、発明や考察を視覚化したレオナルド・ダ・ヴィンチ博物館を見学します。 ■ミケランジェロ広場 クーポラの全容と美しいバウ色の街を一望できる丘からの素晴らしい眺めをお楽しみいただけます。 ＜フィレンツェ泊＞	朝 昼 夕

4	4/10 (金)	フィレンツェ	午前 午前 ～ 午後	徒歩	■バルジェッロ国立美術館 （自由見学） 絵画以外のルネサンス期重要作品が集められるのがここ。中性的で妖艶なドナテッロ作「ダヴィデ」、 若きレオナルド・ダ・ヴィンチをモデルにしたというヴェロッキオ作「ダヴィデ」をご覧ください。 ■ウフィツィ美術館 （自由見学、オーディオガイドをご用意します） フィレンツェ・ルネサンスの絵画作品において質量とも世界最高のコレクションを誇るフィレンツェ最大の見所。 昼食（軽食）をはさみたつぷりと堪能いただけます。一連の講義「名画を読み解く/ウフィツィ美術館の名品群」紹介作品他をそれぞれ惹かれるままにご鑑賞ください。 <フィレンツェ泊>	朝 昼 夕
5	4/11 (土)	アッシジ	午前 午後	専用車	清貧の聖人聖フランチェスコの町へ足を伸ばし一日たつぷりと滞在します。 ■ロッカ・マッジョーレ （大城塞）（解説つき見学） 町を見下ろす高台から大パノラマをお楽しみいただけます。 ■サン・フランチェスコ聖堂 （解説つき見学） 天井が低く荘厳な下部聖堂にはチマブーエ、シモーネ・マルティーニ、ジョットの装飾が一部残り、地下には 聖フランチェスコの亡骸が祀られます。天井が高く広々とした上部聖堂には、ジョット他「旧約聖書・新約聖 書物語」、「聖フランチェスコの物語」が描かれます。どんな物語が語られるか注目です。 <フィレンツェ泊>	朝 昼 夕
6	4/12 (日)	フィレンツェ	午前 午後	徒歩	■メディチ・リッカルディ宮 （解説つき見学） メディチ家主導で実現したフィレンツェでの東西教会合同会議の暗示が込められた壮麗な壁画、ゴッツオリ作 「東方三賢王の旅」をご覧ください。 ■サンタ・マリア・ノヴェッラ薬局 * パラディーナ美術館の後になる可能性がございます。 現存する世界最古の薬局。起源は13世紀に遡り、修道士が薬草を栽培し薬剤を調合したのが始まり。 高品質な製品はメディチ家やヨーロッパ王侯貴族の愛顧を受けた歴史を持ちます。癒やしの香りが自慢の 石鹸やフレグランス製品、ボディクリームなどお買い物をお楽しみください。一旦ホテルに戻ります。 ■カルミネ教会ブランカッチ礼拝堂 （解説付きまたは自由見学） 「聖三位一体」とともにルネサンス絵画の始まりに位置づけられる重要作品。「アダムとイヴの楽園追放」、 「貢ぎの銭」が有名。講義にて解説「聖ペトロ（使徒ペトロ）の物語」をご鑑賞ください。 ■ビッティ宮・パラディーナ美術館 （解説つき・自由見学） トスカナ大公となったメディチ家と後継ハプスブルク・ロートリンゲ・家のトスカナ大公が居城としたところ。 歴代トスカナ大公のコレクションが所蔵されます。ラファエロ作「大公の聖母」、「小椅子の聖母」他を ご覧いただけます。ポーボリ庭園の散策もお楽しみいただけます。 <フィレンツェ泊>	朝 昼 夕
7	4/13 (月)	シエナ フィレンツェ発 パリ着 パリ発	午前 午後 14:30 16:00 18:20 20:10 22:00	専用車 AF1667 AF274	中世終りからルネサンス時代フィレンツェのライバル都市であったシエナを訪れます。 ■ドゥオモ（大聖堂）と大聖堂付属博物館 （解説つき見学） イタリアで最も美しいゴシック様式ファサードを持つと讃えられる大聖堂。かつて主祭壇を飾っていたのが フィレンツェ派と並ぶ「シエナ派」の始まりに位置づけられるドゥッチオ作「マエスタ（荘厳の聖母）」。 壮大な全体の主場面を含む大部分が現在大聖堂付属博物館で見られます。 ■プブリコ宮（市庁舎） （解説つき見学） 美しい扇状の カンポ広場 前に立ち高くそびえる塔が印象的なシエナのもう一つのシンボル。内部の装飾は ロレンツェッティ作「善政と悪政の寓意」、シエナ派確立者シモーネ・マルティーニ作「荘厳の聖母」が見所です。 ■フィレンツェへ ■フィレンツェ空港着 ■フィレンツェより空路、エールフランス航空機にてパリへ ■パリ到着（乗り継ぎ） ■パリより空路、エールフランス航空機にて帰国の途へ <機内泊>	朝 昼 機
8	4/14 (火)	羽田空港	18:30		■羽田空港到着。 おつかれさまでした。	機 × ×

★ウフィツィ美術館 観賞予定作品（他にも多数の有名作品がご覧になれます）



★サンマルコ美術館 観賞予定作品



★パラディーナ美術館 観賞予定作品



※上記鑑賞予定作品は美術館の都合や諸事情によって鑑賞出来ない場合もございます。